

アンケート結果

12月3日(日) 市民向け・多職種向け講座

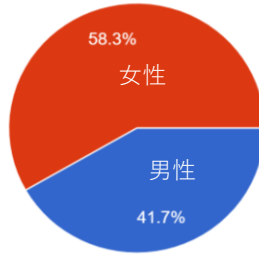
「いつまでも食べるを楽しく」～誤嚥性肺炎にならないためののどを鍛えよう～

参加者：229名（内関係者12名） 回答数：153件 回答率：70.5%

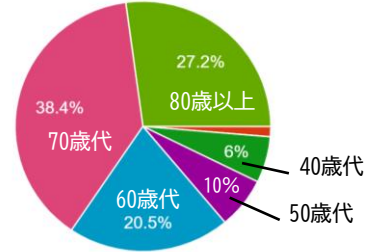
【所属別参加者】

	箇所	人数		箇所	人数
市民		197	訪看	1	6
診療所	4	5	介護事業所	6	6
病院	2	6	区	1	1
歯科医院	2	2	医療局	1	1
薬局	1	1	相談室	1	3
ケアプラ	1	1	合計	10	229

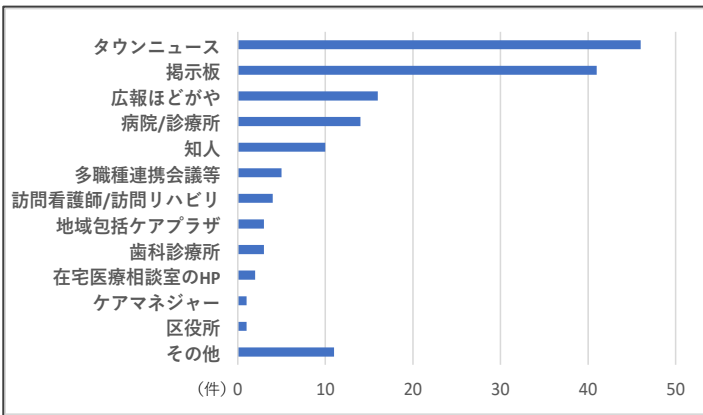
性別



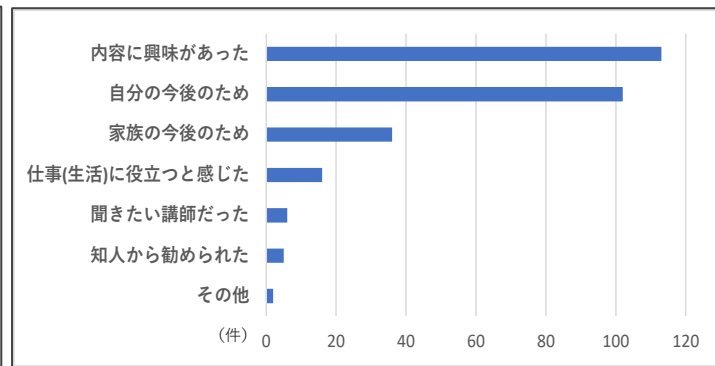
年代



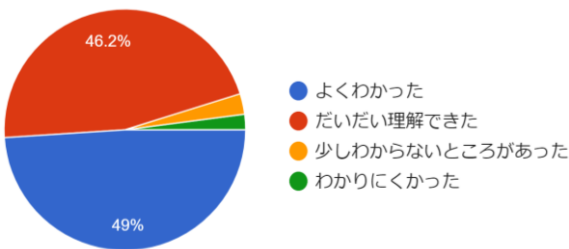
■ 本日の講座はどこで(誰から)お知りになりましたか



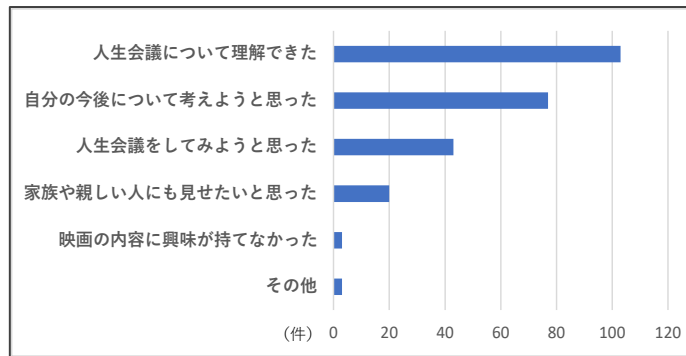
■ 本日の講座に参加した動機を教えてください(複数回答可)



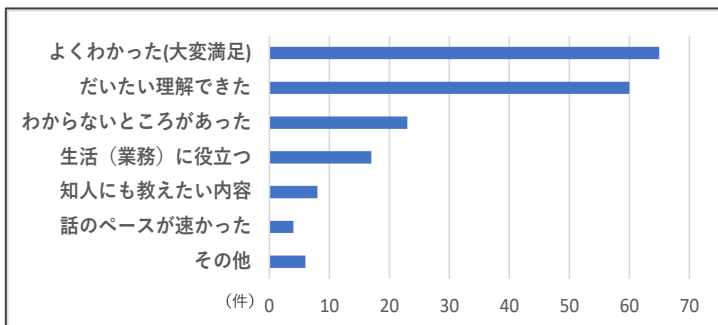
■ 在宅医療相談室の話はわかりやすかったですか



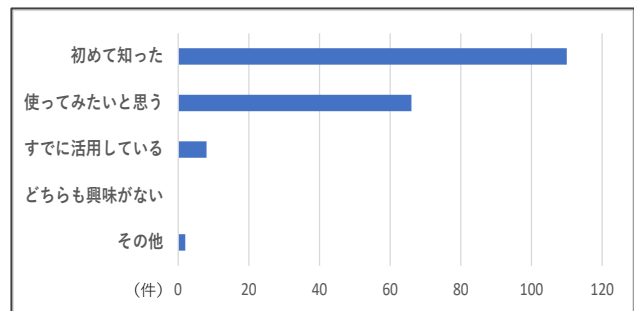
■ 人生会議の短編映画について(複数回答可)



■ 西山先生の特別講義について(複数回答可)



■ もしも手帳と連絡ノートについて



特別講演の感想

- 飲み込む時の口の中の動きがよく分かった。映像を交えながらの講座は大変わかりやすかった。(同様13件)
- 飲み込むときに上を向いてはいけないことを知りました。ありがとうございました。(同様6件)
- 嚥下機能低下のメカニズムがとても分かりやすかった。人にも紹介したいと思った。(同様4件)
- 卵かけご飯ととろろご飯が良いと初めて知りました。(同様1件)
- 食べ方に気を付けて食事をしなければいけないと思いました。(同様1件)
- 喉を鍛える事がこんなにも大事なのかと改めて理解しました。(同様2件)
- 誤嚥を防ぐための体操や一口目に何を食べるかを知ったのでこれから気を付けて行こうと思います。(同様1件)
- 誤嚥を予防する方法を詳しく教えて頂いたのですぐに実践します。ありがとうございました。(同様1件)
- 咽込みにくい姿勢、前傾姿勢、ポジショニング(椅子の工夫) 食事形態、誤嚥を防ぐ体操等 今後の指導に役立てたい。(同様4件)
- 夫がたまに誤嚥するので、どうして誤嚥するのかわかった
- 高齢で治療した患者さんも治癒した症例があることがわかった。(同様2件)
- 咳き込んだ際、水を飲むのは良くないことを知った。
- 嚥下の際、一度にたくさんの食べ物を飲むとリスクが高まることがわかった。
- 喉を鍛える方法として、声を出すことや口腔周囲のマッサージ、舌運動以外の体操を知りました。(同様2件)
- おせ込んだ時には、前屈みになって咳き込む 早速やってみます。(同様4件)
- 筋トレ体操 味噌汁が誤嚥しやすいことを知れて良かったです。(同様1件)
- 日々の訓練を具体的に教えて頂いたのが良かった。この頃時々むせるので日々取り入れていきたい。
- 今は大丈夫だけど自分にも起こる話。(同様2件)
- 最近咽ることがあるので 自分の今後について本気で考えたい。
- 声を出すことも大切なので歌うことをやろうと思います。
- おでこ体操 あご持ち上げ体操とボールを挟む体操が大切なのがよく分かった。(同様5件)

その他の感想

- 人生会議は大切だと思いました。講演の配布資料がもう少しあると有難いです。また後日配信があるとより役立つと思いました。
- もしも手帳の話 家族で話し合うことが大切だと思いました。(同様2件)
- 人生会議ともしも手帳は家族と話すタイミングがわかりました。
- 連絡ノート・もしも手帳の存在を初めて知った。
- 竹中さんの映画とても良かったです。高島さんバージョンも観ます。
- 会場が寒かった。(同様2件)

今後参加してみたい講座のテーマ

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| • フレイル予防 | • コレステロールについて |
| • 高齢者の医療について | • 加齢による眼の病気 |
| • 認知症予防・認知症の方との関わり方 | • 訪問看護・訪問介護の実際・事例などを知りたい |
| • 高齢者と若者(子供)との交流 地域のつながり | • 腎臓病 透析 |
| • 循環器疾患 心疾患予防 | • 足・腰・膝・股関節・リウマチ等について |
| • 高齢者の生活 健康術 無理なくできる体操 睡眠等 | • 中耳炎について |
| • 老後の一人暮らしと在宅ケアについて | • 職場の人間関係や仕事のトラブルに関すること |